



北潟っ子3つの誓い

- 一つ、私たちは、わがまちに誇りをもち、まちのためによいことをします。
- 一つ、私たちは、家族のことを思い、家族のために役立つことをします。
- 一つ、私たちは、自分がよいと思うことをねばり強くがんばります。



少年消防クラブ(5年生)

新しい年が明け、早くも2月になりました。2月3日(月)は立春、そして前日の2日(日)は節分で、豆まきをされたご家庭もあったと思います。立春は季節の区分である二十四節気において「春の始まり」とされています。まだまだ寒い日が続いていますが、暦上はもう春。6年生にとっては小学校卒業の日も近づいています。小学校生活の残りの日々を充実したものにしてほしいと思います。

先月、1月24日(金)には、来年度の新1年生が小学校に来て学校生活を体験する「学校体験会」が行われました。1年生が準備や練習を進め、当日は1年生の学習や活動、行事などを説明したり、実際に計算や漢字を書く様子、なわとびの技などを実演したりしながら、小学1年生としての学校生活を紹介しました。また、学校探検をしたり給食を一緒に食べたりすることで、こども園の子たちには小学校生活のイメージを持ってもらえたと思います。昨年4月に入学してきた1年生も本物の「小学生」に成長し、先輩として活躍している姿が頼もしく見えました。



さあ、北潟っ子のみなさん、春の進学・進級に向けての準備をしていきましょう。

楽しかったスキー教室 ～好天に恵まれました～

冬の自然に親しみながら、スキーの技能を身につけることを目的とし、1月16日(木)に4～6年生を対象にスキー教室を行いました。当日、スキージャンプ勝山は快晴で、子どもたちは、それぞれの技能に合わせて3つのグループに分かれて活動しました。スキーが初めてという子たちもビキッズパークで滑走や止まる練習を繰り返し行い、少しずつ滑れるようになってきました。中・上級のグループの子は、4人乗りのリフトに乗って中腹まで行き、林道コースや滑走コースをみんなで滑りました。絶好のスキー日和だったこともあり、多くの子たちから「楽しかった」「去年よりも上達した」という声を聞くことができました。初めてのことで、繰り返し挑戦することによってできるようになる、という貴重な成功体験を得ることができたと思います。北潟っ子のみなさんには、これからも何事に対しても諦めずに挑戦し、自分の可能性を広げていってほしいと思います。芦原青年の家の職員の方をはじめ、指導やサポートでご協力いただいた保護者の皆様、子どもたちのためにありがとうございました。誰一人けがや事故もなく、安全に活動できたことに感謝します。



開始式



ランチタイム



4年生



5年生



6年生

学校公開・なわとび大会 ～日頃の成果を発表～



2月4日(火)に、学校公開が行われました。1時間目の授業参観では、国語や算数の学習の様子や、生活・総合的な学習での学びの発表などを見ていただきました。中には保護者参加型の学習もあり、子どもたち自身にとっても学びを深める機会となりました。2時間目は「校内なわとび大会」を開催し、子どもたちは、個人、そして縦割り班の記録を伸ばそうと、いつも以上に頑張りました。日頃の練習の成果を発揮し、記録を伸ばした子もいました。縦割り班での8の字とびや大なわとびは、最高記録が出た班もあれば、普段通りに跳べなかった班もありましたが、今後も業間の時間のなわとびは続けていきます。北潟っ子のみなさん、これからも頑張って自己ベストを目指しましょう。お家の方には、寒い中、体育館で子どもたちの応援をしていただき、ありがとうございました。



1年生



2年生



3年生



4年生



5年生



6年生

給食週間 ～感謝して美味しく食べよう～

1月24日(金)～30日(木)までの1週間を「全国学校給食週間」とし、全国で様々な取り組みが行われました。あわら市では1月20日(月)～24日(金)を給食週間とし、「おはなし給食」をテーマとし、子どもたちは教科書や絵本に出てくる料理(例えば、小1国語の「たぬきの系車」にちなんだ「たぬき汁」、小3国語の「すがたを変える大豆」にちなんだ「お豆の三兄弟」などのメニュー)を美味しく味わい、楽しみながら「食」への理解を深めました。給食週間の最終日の24日(金)には、遊戯室で給食集会を開きました。集会では、給食・放送委員会の子たちが、「食」に関する劇や本の読み聞かせを行いました。また、各学年代表の子たちが、給食でお世話になっている給食センターの方、牛乳配達の方、用務員さんへの感謝の手紙を読みました。今回の給食集会の目玉は、子どもたちお手製の「給食カルタ」です。一人一枚ずつ作ったカルタを縦割り班で行い、どの班も大変盛り上がりしました。途中、高学年の子が低学年の子に札を譲る優しい光景も見られました。給食週間を通して、「食」と「食べ物」への関心や、給食に携わる方への感謝の気持ちをさらに高めることができたと思います。

給食放送委員による「読み聞かせ」



感謝の手紙



給食かるた

